

82 イギリス文化とエシカル消費

グローバル経済の加速に伴う貧富の格差拡大や地球環境問題など現在の世界には多くの課題が立ちはだかっていますが、こうした問題にどのように向き合ったらよいのでしょうか。それは過去を振り返ることでヒントが得られるかもしれません。今日の経済体制の原型が確立された 19 世紀から現在に至るまでのイギリスにおける経済の歴史を概観しながら、誰もが行う消費行動（買い物）によって、産業化の結果生じた諸課題が山積する社会を改善しようとした人々の取り組みについて考えます。

講 師	専門分野
浮網 佳苗 准教授	イギリス文化
現在の研究テーマ	
イギリスの消費文化	
担当科目	
イギリス研究入門、イギリス現代事情	
出講可能日	
月曜日、ご相談に応じて	
講義に必要な機材	
プロジェクター、スクリーン	

83 AI時代と物語を読むことの意味

AI 技術の急速な進歩に伴い、私たちを取り巻く環境は大きく変化しました。そして今後、さらに大きな変化を余儀なくされていくことは確かなことのように思われます。そうした中で、物語が持つ意義とはどのようなものなのか、またなぜ文学を学ぶことが AI 時代にこそ重要であるかについて、私の専門であるエドガー・アラン・ポーの物語やさまざまな事例などを交えながらお話しいたします。

講 師	専門分野
福島 祥一郎 准教授	19 世紀アメリカ文学
現在の研究テーマ	
エドガー・アラン・ポーの風刺小説とその批評性	
担当科目	
アメリカ文学史、文学と表象	
出講可能日	
月曜日	研究テーマの詳細
講義に必要な機材	
プロジェクター、スクリーン	



84 文学、歴史、『フランケンシュタイン』と『ドラキュラ』

フランケンシュタインやドラキュラという名前は、多くの方が聞いたことがあるのではないかと思います。どちらも 19 世紀の英文学作品の中に生まれてきました。19 世紀のイギリスでは、なぜこのような怪物たちが生み出されたのでしょうか。そして、なぜ彼らはこれほど有名になったのでしょうか。この授業では、原文の英語や映画にも触れながら、物語の歴史的背景や、英語圏文化のグローバル化、科学技術と人間の想像力との関係などを考え、文学研究の一端に触れてほしいと思います。

講 師	専門分野
木島 菜菜子 准教授	英語圏文学、文学と絵画
現在の研究テーマ	
文学と風景、文学における声と沈黙の表象	
担当科目	
イギリス文学史、外国文学と女性	
出講可能日	
水曜日	研究テーマの詳細
講義に必要な機材	
プロジェクター、スクリーン	
パソコンからの音声出力が可能な機材	



85 You Gotta Have Rhythm

In this lesson we will consider the importance of rhythm in communication.

We will look at a variety of short texts, including a casual conversation, a nursery rhyme, a piece of public speaking, and even a part of Shakespeare's "Romeo and Juliet".

講 師

Timothy L. MEDLOCK 准教授

専 門 分 野

Text and Performance

現在の研究テーマ

Adaptation of Japanese traditional theatre techniques to fusion projects / Efficacy of drama in the ESL classroom

担当科目

Shakespeare Production、Writing Strategies

出講可能日

金曜日

研究テーマの詳細

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン、パソコン



86 “違い”を乗り越えて:多文化社会で生きる知恵とは

この講義では、日本社会における外国にルーツを持つ人々との共生について考えます。「ことば」「文化」「考え方」の違いに向き合いながら、どのように理解し合い、支え合っていけるのか、事例を通して学びます。身近な生活や学校の中にもある「多文化共生」のヒントを一緒に見つけましょう。

講 師

崎 ミチ・アン 教授

専 門 分 野

社会言語学、多文化共生

現在の研究テーマ

「外国にルーツを持つ子ども、言語教育とアイデンティティ」

担当科目

Communication 入門、社会言語学

研究テーマの詳細

出講可能日

木曜日

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン、色ペン、A3 サイズの用紙



87 The Ownership of English

Have you ever felt your English isn't "good enough" or worried about making mistakes when speaking? This lecture challenges that mindset through survey data from Japanese students. By the end of this session, you'll understand how to shift your perspective from "my English is wrong" to "my English works," giving you the confidence to express yourself authentically and connect with others in our multilingual world. Let's discover together how embracing your own English identity can transform you from a hesitant learner into a capable global communicator.

講 師

M.Rakhshandehroo 助教

専 門 分 野

Global Englishes (GE), Intercultural Communication

現在の研究テーマ

The effect of virtual exchange on the intercultural competence of instructors and students

担当科目

Communication、Academic Skills

出講可能日

土曜日

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン

88 万博から見える国際社会

万博は、1851 年ロンドンで開催された大博覧会に始まり、現在では国際博覧会条約に則って実施される世界規模のイベントとなりました。そこにどのように参加するか、何をどのように見せるかといったことには各国政府の思惑、産業界の事情、市民の価値観などが表れており、万博は同時代の世界を映し出す鏡です。この講義では、とくにカナダとアメリカに焦点をあてて、万博という国家行事を通して見える世界についてお話しします。

講 師

鈴木 健司 教授

専 門 分 野

北米地域研究、政治学

現在の研究テーマ

アメリカ・カナダのナショナリズム

担 当 科 目

アメリカ地域研究、カナダの文化と社会

出 講 可 能 日

木・土曜日

研究テーマの詳細

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン



89 国際語としての英語 — 学習成功の鍵を握る7つのポイント

英語は小学校から長年にわたって教えられているにもかかわらず、「英語をどう学ぶか」については学習者に委ねられているのが一般的です。しかし、学習成果を上げている学習者は共通して効果的な学習方法（ストラテジー）を用いています。本講義ではリスニングと語彙習得に焦点を当て、オックスフォード大学との共同研究および同志社女子大学でのプロジェクトに基づき、効果的な英語学習方法について共に考察します。

講 師

若本 夏美 特任教授

専 門 分 野

応用言語学

現在の研究テーマ

国際語としての英語の学び方・教え方・使い方

担 当 科 目

第二言語習得論、外国語教育論

出 講 可 能 日

春学期：ご相談に応じて
秋学期：金曜日

研究テーマの詳細

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン



90 コミュニケーションを観察する

「コミュニケーションが苦手」という人でも、そのやり取りを詳細に観察すると、様々なコミュニケーション方略をとっていることがわかります。この講義では、研究者がトランスクリプト（文字起こしにより詳細な情報を加えたもの）を使って、相互行為の分析をどのように行っているのかを紹介します。何気ないコミュニケーションがどのように調整され、遂行されているのか、事例を使って実際に分析してみましょう。

講 師

山本 由実 助教

専 門 分 野

社会言語学、英語教育学

現在の研究テーマ

英語学習者、英語使用者の英語にまつわるナラティブ研究

担 当 科 目

コミュニケーション学入門、ライティング 1

出 講 可 能 日

月曜日、ご相談に応じて

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン

91 ヒップホップと宗教

ヒップホップは、いまや若者の表現文化として世界中に広まっています。その起源や表現には、宗教的な側面が見られます。この講義では、ヒップホップを宗教をキーワードに紐解いていきます。

講 師

山下 壮起 准教授

専 門 分 野

アメリカ黒人教会史

現在の研究テーマ

ヒップホップの宗教性

担 当 科 目

聖書、アメリカ現代事情

出 講 可 能 日

土曜日、ご相談に応じて

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン